

東風見聞録

平成20年1月発行 通巻24号
イーストウインド・プロダクション 田中正人・竹内靖恵
群馬県利根郡みなかみ町鹿野沢六三七 M 三〇二

寒中お見舞い申し上げます。

今年も様々な事に挑戦をしていきたいと思ひますので、どうぞご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

世界を目指して

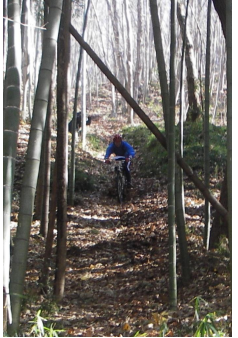
とれとればいく参戦

昨年12月15日、16日の2日間でマウンテンバイク地図読みラリー「とれとればいく 奥久慈ラリー」が開催され、田中正人、田中陽希が出場した。

1日目はナビゲーションの難易度が高く、また予定外の伐採で倒木があり通行が困難となる。そこを通り抜けた選手は参加者31名中、4名だけ。その4名のみが完全完走となる。なんとこの日のトップゴールは陽希、田中は2位。しかし無人チェックポイントでの通過確認のためのクイズに両者間違え、ペナルティ30分を課され、結局、陽希は2位、田中は3位に転落。

2日目もナビの難易度が高い。走力はあってもここでミスると後続に追われる。この日はペナルティはなく、後続から逃げ切り陽希が2位、田中が3位になる。1日目との総合で陽希2位、田中3位という結果であった。

陽希は前回の「とれとれオプシディアン」(昨年5月)からかなりの成長ぶりだ。前回一緒だった選手も彼の成長ぶりに驚いていた。



クンと力をつけたトレイニング生の田中陽希

ハツ場ダム建設に伴い

群馬県北西部に位置する吾妻郡長野原町。現在、ここで大掛かりな「ハツ場ダム」の建設を進めている。この案件が出てから既に25年が経ち、その大掛かりさからか、今でも色々問題も多いようだ。昨年、この完成日程が5年延びたり、「福田ダム」と呼ばれて現職総理大臣が不快感を表して問題となつたのは記憶に新しい。

この建設に伴い、川原畑、川原湯地区が全戸水没となる。そのため、群馬県ではここでの新しい環境づくりと町興しを検討している。

今回、この地域を使った新しいアクティビティ提案者としてイーストウインドプロダクションに調査協力を頂いた。我々は、この地域特有の自然を活かしたアウトドアスポーツイベントを考案するため、2日間にわたり調査をした。

まずはトレイルランのコースを調査。自然がそのまま残っている場所が多く、美しい景色が多い。しかし、危険な箇所もあり、トレイルラン開催は簡単ではないことがわかった。

この地域の持っている自然は本当に素晴らしい。ダム建設が決定して進行している以上、地元にとってより良い発展が望めるようなアウトドアスポーツ普及案を今後何か提案できればと思っている。



現地調査中の田中正人

戸塚ヨットスクール戸塚校長 〜日本冒険協会にて〜

テイケイ(株)高花豊会長が主催する『日本冒険協会』に田中・竹内で出席させていただいた。ここでは日本中の様々な分野における挑戦者・冒険家たちが集い、交流を深めるという意味の深いパーティである。

毎回、幅広い分野で活躍中の方々とお会いし、お話を聞くのはとても勉強になるし、パワーをもらえる。今回も各界で活躍する著名な方々に出会った。

なかでも興味深いお話を聞かせてくださったのは戸塚ヨットスクールの戸塚宏校長である。海という厳しい自然と向き合い非行不登校児の更正教育を続ける熱い先生だ。25年前に起きた事故がマスコミから攻撃を受けて当時話題になった。

しかし直接お話をしてみると、真の教育とは何かを真正面から捉え、人間が作り上げてきた精神をかなり勉強されている先生であると感じた。



左から：登山家小西浩文さん、竹内、戸塚校長、田中

現在、トレーニング生の育成や学校で講演を行う身として、すばらしい教育者からかなりいい刺激を頂いた。

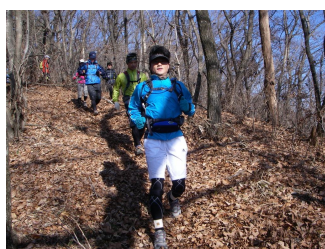
ほかに無酸素で8000m峰完登を目指す登山家の小西浩文さんもいらっしやっていたが、今回は時間がなくあまりお話ができなかった。残念！

走り初め！トレイルラン講習会

1月14日(祝)群馬県桐生市吾妻山周辺にて当方で主宰するSOSトレイルラン講習会を開催した。トレイルランとは、いわば山岳ランニングで、ここ数年で爆発的な人気となっている。

今回、メイン講師に富士登山競走で三連覇を果たした鍋木毅氏を迎え、サブ講師に田中正人、アシスタントにイーストウインドトレイルランニング生の田中陽希と里見洋一が入った。参加者は26名。なかにはトレイルラン初挑戦の方もいた。

まずはトレイルランに必要な装備、山でのトラブルとマナー、初心者用のコース選びなどを説明。その後はノウハウレクチャーを交えた実走を行い、最後は鍋木氏の経験を踏まえた講義などを行った。参加してくださった皆様、これからも個々のトレーニングに励んで、がんばってください。



オリエンテーリング基礎講習会

1月19日(土)には、SOSオリエンテーリング基礎講習会を開催した。

参加者は19名。講師は田中正人、アシスタントに田島利佳、田中陽希が入る。今回の講習会は、ナビゲーション練習に適したオリエンテーリング大会参加のための基礎技術習得を目的とするものであり、翌日の大会参加へ導いた。



講習会の翌日にオリエンテーリング大会に出場した参加者の方から以下のようなメッセージを頂いた。

「おかげさまで翌日の大会本番では時間外ですが無事完走出来ました。」

「今年は、優勝者の3.5倍の時間から、今年は2.8倍の時間と、大幅に短縮。来年はなんとか制限時間内を目指します。」

講習会時で田中さんの言っていた「ピークや尾根に乗った時は必ず整地」をさらに延長解釈して、沢底にたどり着いた時も整地したおかげで自分としては大きなロスト(迷い)をせずに済みました。

昨年はいくつかのポイントでパニックになってしまいう場面もありましたが、今年はロストしても「あつちのひとつ隣の沢(尾根)にあるはず」と言う感じでいけました。また、来年に通じる反省点もかなり明確に掴めました。」

オリエンテーリングの講習会は何度も行なっているが、やはり最終的には場数を踏む事が一番である。これからも頑張ってください。

いよいよ『アドベンチャーレーシング・ジャパンシリーズ』が開幕します

今年から日本アドベンチャーレース協会にて、「アドベンチャーレーシング・ジャパン・シリーズ」を開催いたします。

協会は形だけであつたのですが、なかなか起動していませんでした。しかし、今年はずっと実動させる事を目標とし、その第一歩として各分野のプロフェッショナルな皆様にご協力を頂き、1日完結の大会を三戦予定しております。

【第一戦】

4月29日(火・祝) 岐阜県長良川周辺

【第二戦】

5月17日(土) 神奈川県三浦半島

【第三戦】

6月後半(日) 富士山周辺

全戦予定として以下が基本条件となります。

・男女混成3名1チーム
・種目 トレッキング、マウンテンバイク、パドリング、ロープアクティビティ、ナビゲーション

詳細は追って告知していきます。どうぞ皆様のご支援をよろしくお願い致します。

日本アドベンチャーレース協会

田中正人

